

「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策」の実施について

一般社団法人メディカル多久では、新型コロナウイルス感染防止対策のため、厚生労働省ほか関係省庁の通知、関連学会の見解等を踏まえ、下記のとおり取り組んでおります。何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 基本姿勢

新型コロナウイルス感染症対策である「3密」（密閉・密集・密接）を可能な限り回避することにより、受診環境の確保に努めます。

2. 受診環境の確保

- ① 受診者様と健診スタッフ相互の安全確保の為、健診会場ではマスク着用を原則とします。
- ② 受診者様にはマスクをご用意していただき、着用のうえご受診頂きます。万が一マスクが無い場合はご相談ください。
- ③ 健診受付時、速やかに問診・体温測定を行い、受診者様の健康状態を確認します。発熱、咳、呼吸障害、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害などの症状がある方は、当日の受診は、見送らせて頂きます。
- ④ 受診者様同士の「密集・密接」を避けるため、距離を確保するとともに、健診に要する時間を可能な限り短縮に努めます。
- ⑤ 受診者様の「密集」を避けるため、1日あたりのご予約者数、ご予約時間等を調整しております。
- ⑥ 健診会場等の十分な換気を行います。
- ⑦ 健診会場入口等にアルコール消毒液を設置しておりますので、適宜手指消毒をお願いします。
- ⑧ 検査ごとに使用する機器対策として受診者様の顔や手など身体が触れる部分については、使用ごとに消毒液で清拭しております。検査終了までにお時間がかかりますことをご了承下さい。

3. 安全対策について

- ① 健診スタッフは毎朝、出勤前と出勤時に体温測定し、発熱や倦怠感など体調不良の症状を認める場合は、勤務せず医療機関を受診します。
- ② すべての健診スタッフはマスクの着用を徹底しております。
- ③ 手洗い及びアルコール消毒液による手指消毒実施を徹底しております。
- ④ 受診者様と健診スタッフが対面で話す際は、適切な距離を確保させて頂きます。接近を要する業務では飛沫防止対策としてシールドを導入させて頂いております。

4. 今後も、国・自治体等から発信される情報収集に注視し、関係機関との連携強化に努めてまいります。